

令和4年度「防災と水環境」連続講演会

水循環健全化のための近年の施策 実例と水理・水文学としての課題

2022年 **10**月**19**日(水) 14:00-16:00

山田正

中央大学研究開発機構教授



水循環基本法が2014年に制定されてから、各地で水循環健全化に向けた施策が展開されてきた。この代表事例である印旛沼健全化会議では、産官学共同で先駆的な活動をしており、これによって、抜本的水質改善が達成されようとしている。また、東京都では、江戸城外濠の水質浄化に向けて、江戸時代の水の流れを再構築することでこれを達成しようと、玉川上水の復活が計画されている。

このような日本の最新の事例を紹介すると共に、加えて水理・水文学として残されている課題を皆さんに提起したい。

会場開催とウェビナー配信の2方法で実施します

会場 信州大学工学部（長野市若里4-17-1）

ライブ配信 ZOOMウェビナー（500名まで）

申込み締切 講演日前日の17:00

申し込みサイト

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfOwSUUcMcwrBgjxRyzI0x7ki_w-PMXf7qGUpfVyyiIWm0c_g/viewform



主催：信州大学工学部水環境・土木工学科

後援：公益財団法人西原育英文化事業団、信州大学地域防災減災センター

CPD：土木学会継続教育(CPD)認定プログラム

建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者は各団体のルールに沿って、CPD 単位の申請をお願い致します。土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。土木学会では他団体の運営するCPD制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ：信州大学工学部水環境・土木工学科 吉谷純一
yoshitani@shinshu-u.ac.jp

